|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名 | 看護小規模多機能居宅介護カレン |
| 所在地 | 福岡県久留米市荒木町白口1859-1 |
| 開催日時 | 令和　6年　6　月　20　日　木曜日　10：30～11：30 |
| 開催場所 | ナーシングホームカレン |
| 出席者内訳 | 民生委員　欠席  地域代表　1 名  久留米市職員　欠席  西第二包括支援センター1名  ケアホーム　つぼみ　　2名  悠ホーム　　　　　　　2名  ご利用者様・ご家族様　　　2名  カレン　5名 |
| 主な議題 | 現況報告について  インシデント・ヒヤリハット報告  研修報告  カレン行事報告について  検討事例（ハラスメントについて）  その他 |
| 活動報告 | ・研修について  感染委員会より感染対策の基本について実施しました。  ・カレン新聞紹介…端午の節句、誕生会実施  ・今後の予定（七夕会） |
| 出席者からの評価 | ・ご利用者代表… |
| 検討事例 | 検討内容…利用者・家族からのハラスメントへの対応について  つぼみ…ご利用年数によって言い方、説明の仕方を変えている。施設としてできることの線引きについてその都度丁寧に説明するようにしている。利用年数がある程度経過されている方へは、できることできないことをはっきりと伝えるようにしている。  悠ホーム…サービス提供者として難しい問題だと捉えている。利用者からの一言が我々職員にとっては逆に傷つけられることも多々ありどういう風に関わりをもつべきかを職員間で話をしてなるべく円滑なサービスに繋がるように努力している。  市役所に最近、ハラスメント窓口も開設されるなど巷では社会的問題にもなりつつあるようである。必要時は市に相談するこができるようになり少し安心している。何かあればすぐに相談するようにしたい。  地域包括…難しい問題ではあるが、個別ケースとして対応していくしかないのかなと思います。包括担当としては、ハラスメント専門というより虐待は専門となります。  家族代表後見人…後見人でもあるが事業所側の立場でもある。  難しい問題であると思うが、事業所としては毅然とした対応でもいいと思っています。  ご利用者…私たち利用者からみても無理なこと言う人達はいるし、自分の家じゃないしお世話になっているからには施設のルールは守るべきだと思っている。施設としてもっとルールを明確にしてある程度決めていいと思います。  自治会長…ご利用者の態度や家族の態度等がきっかけで虐待に繋がったりするケースを他所でよく耳にする。  華蓮がということではないが、施設として円滑に回るように配慮していただきたい。 |
| 要望、意見及び助言 | ・はじめて他施設の運営推進会議に参加しとても勉強になりました。  ・以前病院勤務だったので、在宅という異なる形態のなかで個人としてルールが曖昧で線引きが難しいと感じる場面があってこのように他事業所との関わりを持てることで安心感に繋がりました。 |
| その他 | 特になし |
| 次回の開催予定 | 日時：令和　6年　8月22日　木曜日　10：30～  場所：ナーシングホームカレン |